



令和7年度 学校経営・運営ビジョン

福島市立清水中学校

本校の教育目標

自立と共生 ~学び続ける生徒~

めざす姿

賢くやさしくたくましく育つ生徒

- 主体的に学び、自ら判断し、自ら伸びる生徒
- 広い視野をもち、社会に貢献できる生徒
- 夢や希望を抱き、自分の可能性に挑戦する生徒
- 心身の健康に気を配り、粘り強くやり抜く生徒

美しく活動ある安心安全穏やかな学舎

- 心温かなあいさつが飛び交い、笑顔があふれる学校
- 学ぶ楽しさと感動があり、清水中生として誇りがもてる学校
- 清掃が行き届いた美しい学校
- 生徒が安心して過ごせる安全な学校

生徒保護者地域に信頼される教師

- 心身ともに健康で、教育に情熱をもつ、信頼される教師
- 常に研究と修養に努め、指導力に優れ、生徒を伸ばす教師
- 地域に根ざし、家庭や地域との連携に努める教師
- 本校職員としての使命感と学校経営への参画意識に溢れ、豊かな人間力を備えた教師

〈不祥事ゼロ〉

〈学校事故ゼロ〉

最重点目標

未来の自分をみつめ、生き抜く力をはぐくむ教育の充実

～ 未来の自分を創造し、理想の実現に向けてひたむきに励む生徒の育成 ～

令和7年度 重点努力事項

確かな学力を育成するために

- ① 思考力・判断力・表現力の育成
 - 協働的な学びの充実
 - 生徒指導の機能を生かした授業実践（自己決定、自己存在感、共感の人間関係）
- ② ICTを日常的に活用した授業実践
 - タブレットPCの積極的な活用
 - 研修への積極的な参加
- ③ 主体的・意欲的な学習態度や学習習慣の確立
 - 授業スタンダードと家庭学習スタンダードを有機的に活用した自己マネジメント力の育成
- ④ 基礎的・基本的な知識・技能の育成と活用能力の育成
 - めあてとまとめの整合性を図る。
 - 学習の見通しをもたせ、多様な考え方をもとに最適解を追究するが食う態度を育成する。

豊かな心を育成するために

- ① 自己肯定感をはぐくむ生徒指導
 - 学校が楽しい、意義があると感じる学級・学習集団づくり
 - 自己有用感を味わえる指導の工夫
 - 不登校生徒の減少をめざす
- ② 自己の生き方を考えさせる教育活動の充実
 - 発達段階に応じたキャリア教育
 - 校外学習、修学旅行等、実践の場における自己指導能力の育成
- ③ 主体的な生き方を試行錯誤させる特別活動の工夫
 - リーダーの育成と参画意識の向上
 - 望ましい人間関係構築と問題解決能力の育成
- ④ 自己の生き方について考えを深めさせる道徳教育
 - 考え、議論する道徳授業の充実
 - 評価のための資料の累積

健やかでたくましい心身を育成するために

- ① 健康教育の充実
 - 「感染症予防のGOOD ROUTINE」の徹底
 - 食に関する指導、歯の健康に関する指導の推進
- ② 交通事故、学校事故、ネットトラブル等の未然防止
 - 各種行事、訓練の充実
 - 情報モラル教育の推進
- ③ 体力・運動能力の向上
 - スポーツに親しむ心を培う授業、行事の充実
 - たくましい心身の育成をめざす部活動の充実
- ④ 美しく安全な学校環境づくり
 - 「気づき」を生む清掃活動の充実
 - 管理区域における安全管理と整理整頓

学びを支える環境づくりのために

- ① 幼保小中の効果的な連絡による教育活動の推進
 - 幼保小との実効性のある連絡強化
 - 地区連接推進協議会の充実
 - 情報の発信と共有
- ② 家庭・地域との連携による教育活動の推進
 - 保護者と顔の見える連携
 - 地域との連携（地域懇談会等）
 - P T A、体育文化後援会との連携協力
- ③ 広報活動の充実
 - 「学校だより」「学年だより」等の定期的な発行
 - ホームページの随時更新
 - メールの効果的な配信
- ④ 学校教育への意見の集約と活用
 - 学校評価の実施と分析
 - 次年度の教育課程への反映
 - 学校評議員会の充実